

2022年 7月2日(土) 3日目

会場名	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
第1会場		シンポジウム リードアクロス研究の新機軸:安全性評価・規制利用からドラッグリポジショニングへ (9:00-11:30)		表彰式	優秀研究発表賞、 学生ポスター発表賞 表彰式 ランチョン セミナー (12:00-13:00)			シンポジウム 化学物質による免疫毒性: 毒性発現機序と生体防御機構 (14:00-16:30)	閉会挨拶		
第2会場	教育講演 石井健 (9:00-9:50)	シンポジウム 「ケース・バイ・ケース」で考えるバイオ医薬品の非臨床安全性評価への新たなアプローチ(9:50-11:50)						シンポジウム 動物実験の3Rsの 更なる進展に向けて (14:00-16:00)			
第3会場		シンポジウム 【SOT-JSOT合同シンポジウム】 (9:00-11:00)		一般演題口演5 (11:00-11:48)				シンポジウム AIが牽引する生物学の展望と毒性学 (14:00-16:30)			
第4会場		シンポジウム 近位尿管上皮細胞の三次元培養モデルの有用性 -腎薬物動態・毒性の予測を 目指して-(9:00-11:00)		一般演題口演6 (11:00-11:48)			教育講演 Alistair Bruce Alleyne Boxall (14:00-14:50)	シンポジウム ヒト用医薬品の環境リスク 評価研究の進展と将来展望 (14:50-16:30)			
第5会場		シンポジウム 次世代の実験動物として小型魚類(ゼブラフィッシュ・メダカ)の可能性-毒性研究の新たな役者 (9:00-11:50)						シンポジウム 周産期の甲状腺機能低下による 次世代影響 (14:00-16:30)			
第6会場		シンポジウム 食品安全に資する食品・食品 添加物の健康影響評価と品質評 価法の基盤開発(9:00-10:30)		一般演題口演7 (10:30-11:42)				シンポジウム 毒性試験では検出が困難な臨床副作用-非 臨床からの新たなアプローチ その2(各論)(14:00-16:30)			
第7会場		シンポジウム 精巢毒性・精子機能評価の新展開 -身の回りの環境要因との関わりとヒトへの 外挿を目指して-(9:00-11:00)		一般演題口演8 (11:00-11:48)			ワークショップ トキシコロジストの キャリア形成支援プ ログラム (14:00-15:00)	シンポジウム ICH E14/S7B Q&Aの最新 情報と評価戦略に関する 新展開(15:00-16:30)			
第8会場		シンポジウム 近年の眼科領域における 医薬品応用と毒性評価 (9:00-11:00)		一般演題口演9 (11:00-11:48)			ワークショップ 小児用医薬品開発における 非臨床試験の課題 (14:00-16:00)				
ポスター・ 展示会場	貼付	企業・関連団体展示			ポスター コアタイム (13:00-13:45)	撤去					